

未来につながる“源”体験を

茶々とどろき保育園

子どもたちが(大人たちも)安心して、
毎日を安全に、健やかに過ごすこと。
それは保育園になくしてはならない条件です。
でも、それだけじゃもったいない。
なんととっても、この時期のココロとカラダは、
外界に向けて大きく開かれるのです。
何気ない自然の美しさに魅了されたり、
季節の移り変わりを風で感じたり、
生き物に親しみを抱いたり、
初めて聴く音楽の楽しさに胸おどらせたり、
夢中になって遊んだり、
芸術魂を爆発させたり。
時には望んだとおりにならず、
悔しい思いをして涙することも大切な体験です。
なぜなら、そのようなホンモノの原体験は、
子どもたちの成長を広げる“源”体験になるからです。
それらはやがて好奇心や気づき、様々な人々との関係性を育み、
自ら学び、考え、行動するチカラになります。
困難な状況でも、乗り越えられるという自信と、
試行錯誤して解決しようとする力強さを養います。
「オトナな保育園」というコンセプトを掲げ、
子どもたちを<一人の人間>として見つめ、向き合ってきた
茶々保育園グループは、子どもたちのそのような可能性を信じ、
寄り添う保育を深化させます。
求められる答えを出すよりも、
<自分で答えを創造すること>が必要な時代を生きる子どもたちのために。

未来につながる“源”体験となる保育をテーマに、
茶々とどろき保育園は歩み続けます。

ようこそ!!茶々とどろき保育園へ

茶々とどろき保育園の環境

建物正面【目黒通りから】



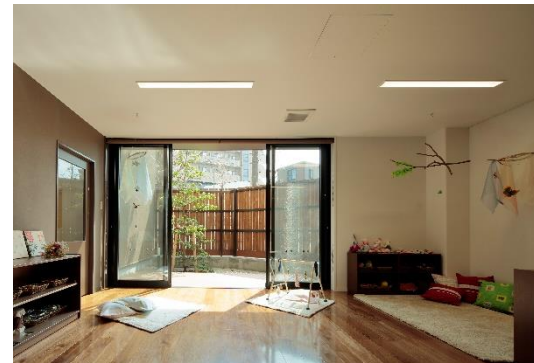
目黒通り沿いの建物の中央にエントランスがあります。美術館のようなデザインで、ブラウンをベースにした落ち着いた外観となっています。

1階 ロビー



エントランスを入るとアロマの香る広いロビーになっています。奥にはMyオアシスと呼んでいる空間があります。手作りのおもちゃや絵本をそろえ、入った瞬間からワクワクします。

1階 0歳児(フェネル)保育室



1Fの0歳児の保育室です。専用の小さなテラスがあり、夏にはここで水あそびを楽しみます。室内のものは厳選された手作りのおもちゃを配置しており、広々とした空間となっています。

1階 1歳児(ミント)保育室



1Fの1歳児の保育室です。園庭のテラスに面していて、ここからお散歩に出かけます。写真では見えませんが左側が食事スペースとなっています。

1階 2歳児(シナモン)保育室



1Fの2歳児の保育室です。こちらも園庭のテラスに面しています。棚やブックスタンドで区切り、コーナー保育を行っています。

2階 ランチルーム前のホール



2Fのホールです。壁には昼食のメニューが書かれています。調理スタッフが心を込めて毎日書きかえています。

2階 ランチルーム



2Fのランチルームです。幼児クラスはこちらで昼食をとります。奥が調理室ですがガラス張りになっていて子どもたちとコミュニケーションがとりやすい作りになっています。

2階 ランチルーム前テラス



2Fのテラスです。こちらで遊ぶこともあります。暖かい天気の良い日には、テーブルを外に出してランチタイムを楽しむこともあります。

3階 幼児(3歳児～5歳)児保育室



3Fの幼児の保育室です。コーナー保育を基本にした配置となっています。中央はパーテーションで分けられる構造になっており、状況により使い分けています。

3階 テラス



3Fのテラスです。夏には、こちらに幼児用のプールを設置し、水あそびを楽しみます。

3階幼児用ロッカールーム



3Fの幼児のロッカーです。専用のウォールポケットもあり、お知らせなどが配布されます。

1階 茶々カフェ(専用入口より)



ちゃちゃカフェです。保護者はもちろん地域の方にも開放しております。

園庭



園庭です。広くはありませんが、季節の植物を植え、季節感を味わえるようにしています。

皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。